

運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位：円)

期首残高	交付金当期交付額	当期振替額				期末残高
		運営費交付金収益	資産見返	資本剰余金	小計	
114,515	22,112,714,000	20,360,466,339	770,558,221	7,218,000	21,138,242,560	974,585,955

(2) 運営費交付金債務の当期振替額及び主な使途の明細

① 運営費交付金収益への振替額及び主な使途

(単位：円)

区分	運営費交付金収益	運営費交付金の主な使途	
		費用	主な使途
業務達成基準による振替額			
量子科学技術に関する萌芽・創成的研究開発	134,769,697	134,769,697	人件費：94,657,868、業務費：40,111,829
放射線の革新的医学利用等のための研究開発	5,072,367,694	5,072,367,694	人件費：3,069,238,236、業務費：1,972,824,028、その他：30,305,430
放射線影響・被ばく医療研究	1,404,295,157	1,404,295,157	人件費：668,427,167、業務費：735,867,990
量子ビームの応用に関する研究開発	4,897,685,334	4,897,685,334	人件費：3,130,558,468、業務費：1,766,714,187、その他：412,679
核融合に関する研究開発	6,086,250,245	6,086,250,245	人件費：3,620,560,452、業務費：2,457,563,472、その他：8,126,321
研究開発成果の普及活用、国際協力や産学官連携の推進及び公的研究機関として担うべき機能	1,114,805,861	1,176,663,812	人件費：655,701,169、業務費：520,962,643
期間進行基準による振替額	1,650,292,351	1,579,709,568	人件費：1,051,157,041、管理費：431,312,946、その他：97,239,581
費用進行基準による振替額	—	—	費用進行基準を採用した業務はいたしておりません。
合計	20,360,466,339	20,351,741,507	

② 資産見返運営費交付金及び資本剰余金への振替額並びに主な用途の明細

(単位：円)

セグメント	資産見返運営費交付金への振替		資本剰余金への振替	
	振替額	主な用途	振替額	主な用途
量子科学技術に関する萌芽・創成的研究開発	8,123,691	工具器具備品 6,763,431 その他 1,360,260	-	
放射線の革新的医学利用等のための研究開発	163,133,541	工具器具備品 125,253,952 その他 37,879,589	-	
放射線影響・被ばく医療研究	60,833,071	工具器具備品 52,278,451 その他 8,554,620	-	
量子ビームの応用に関する研究開発	154,379,305	工具器具備品 85,386,661 放射性同位元素 41,221,440 その他 27,771,204	946,000	敷金保証金 946,000
核融合に関する研究開発	220,237,200	建物 36,749,834 工具器具備品 84,367,652 その他 99,119,714	276,000	敷金保証金 276,000
研究開発成果の普及活用、国際協力や産学官連携の推進及び公的研究機関として担うべき機能	99,143,097	工具器具備品 61,934,880 特許権 17,264,675 その他 19,943,542	-	
法人共通	64,708,316	工具器具備品 23,697,952 その他 41,010,364	5,996,000	敷金保証金 5,996,000
合計	770,558,221		7,218,000	

(3) 運営費交付金債務残高の明細

運営費交付金債務残高		
業務達成基準を採用した業務にかかる分	974,585,955	翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高と主な使用見込みは以下のとおりです。 放射線医学利用研究開発セグメントにおいて、契約締結済み年度内検査未了のため、翌期に150,176,960収益化予定。 また次年度に契約を実施することから、翌期に24,753,280収益化予定。 放射線・被ばく医療研究セグメントにおいて、契約締結済み年度内検査未了のため、翌期に12,660,600収益化予定。 また次年度に契約を実施することから、翌期に36,863,168収益化予定。 量子ビーム応用研究開発セグメントにおいて、契約締結済み年度内検査未了のため、翌期に25,977,720収益化予定。 核融合研究開発セグメントにおいて、契約締結済み年度内検査未了のため、翌期に94,171,400収益化予定。 また次年度に契約を実施することから、翌期に226,080,000収益化予定。 その他翌期に403,902,827収益化予定。
期間進行基準を採用した業務にかかる分	-	業務達成基準を採用した業務に運営費交付金債務残高はございません。
費用進行基準を採用した業務にかかる分	-	費用進行基準を採用した業務はいたしておりません。
計	974,585,955	